

甲山の野鳥

甲山では四季を通じて60種類以上の野鳥と出会うことができます。野鳥は種類ごとに食べるものや住むところなどが異なります。たくさんの種類の野鳥がいることは自然環境が豊かであることの証です。

1年中見られる野鳥

※茶色は鳥の食べるもの

山辺の鳥



ヤマガラ (主にエゴノキ、マツ類の木の实など)



シジュウカラ (主に夏は昆虫、冬は木の实など)



エナガ (主にアリマキ、アブラムシなどの昆虫)



コゲラ (主に昆虫、木の实など)



メジロ (主に木の实、花の蜜など)



ウグイス (主に昆虫、冬は木の实など)



カワセミ (主にオイカワ、カワムツなどの川魚)



セグロセキレイ (主に水性昆虫など)

渡り鳥 (春から秋に見られる)



オオルリ (主に昆虫)



キビタキ (主に昆虫、木の实など)



ジョウビタキ (主に昆虫、木の实など)

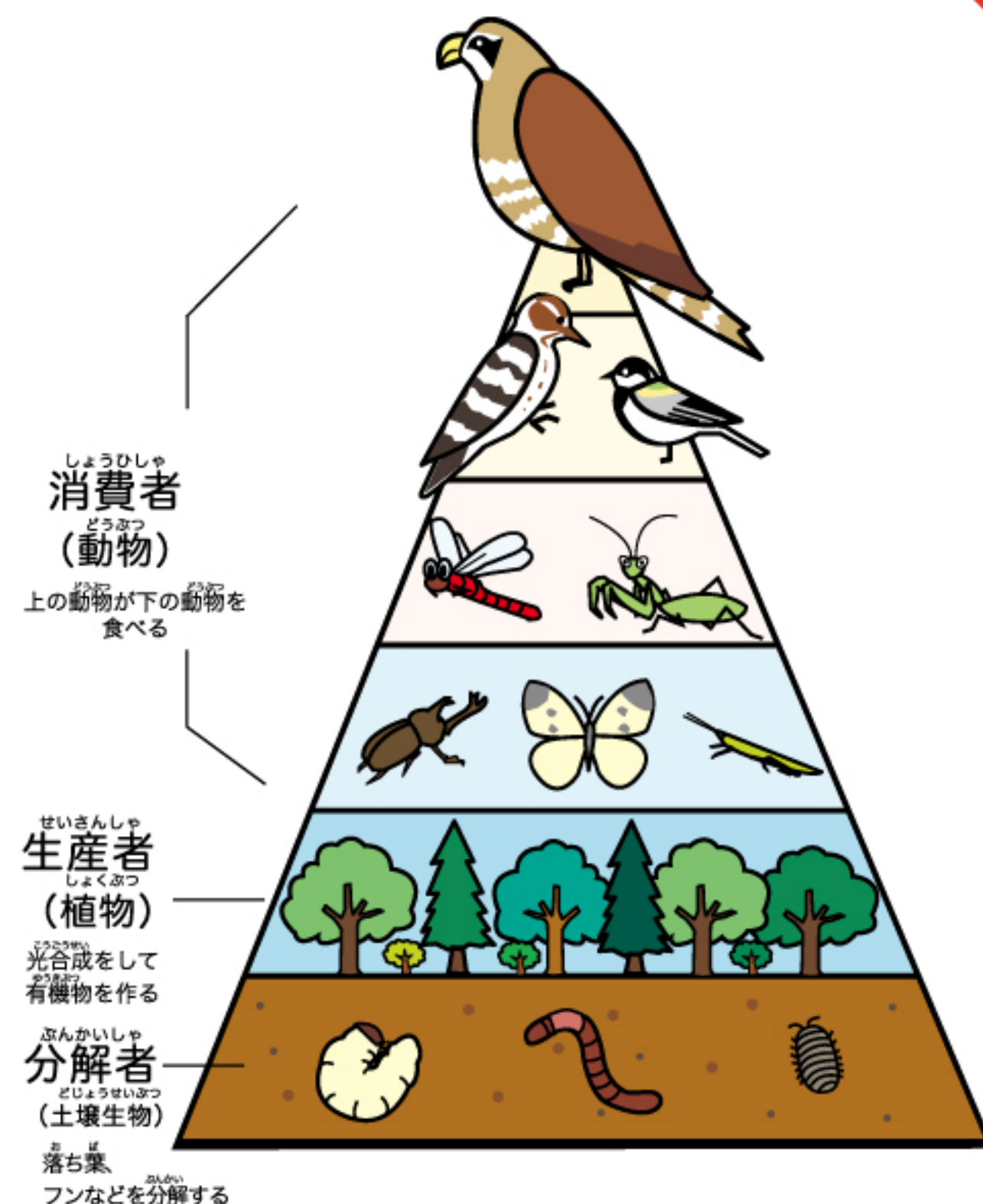


オオタカ (主に小型の鳥類、ほ乳類など)

野鳥観察の
マナー

しずかに観察しましょう。子育ての季節に野鳥の巣やヒナを見つけても、そっとしておいてください。

甲山の生態系ピラミッド



寄贈：西宮自然保護協会

©NPO法人子ども環境活動支援協会

この野外解説板のデザインは平成21年度ライフ&ネピア環境助成事業(株式会社ライフコーポレーション・王子ネピア株式会社)により作成しました。